

2024.07.19

No.2

医薬品開発と患者・市民参画を考える  
コミュニティ・ラボ

# YORIAILab News

新たな  
社会共創の  
夜明け



真磐梯.朝の風景 © koichi\_hayakawa クラエイティブ・コモンズ・ライセンス (表示4.0 国際) <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>

## Contents

1. YORIAILab創立記念セミナーの活動報告
2. 治験アンバサダー第3期募集のお知らせ
3. 治験の小箱 -シリーズ連載①治験ってなんだろう?-
4. YORIAI住民インタビュー

# 1. YORIAILab創立記念セミナーの活動報告

YORIAILab設立記念セミナー開催のご報告

2024年6月17日、YORIAILab創立記念セミナーをオンライン開催にて執り行いました。154名もの方々にご参加いただき、各セッションではたくさんのご質問、ご意見をいただきました。

多少価値観が違って一緒にやっていく。

😊 2 ❤️ 1

立場を尊重しあった対話

❤️ 2

よりあい 盆踊り 型にはまらず、フリーに、対等で、楽しく 共創 共感

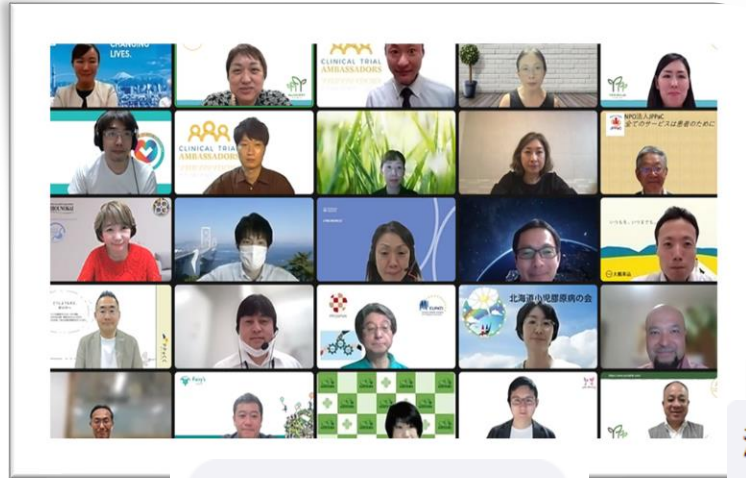
参加者が講演を聞いて気になったキーワードや想い

「患者になって急に走れと言われた気がした」というお言葉が心に残っています。

👍 6 🍌 1

分からないことを分からないと言える場

❤️ 3 🍌 3



同じ釜の飯

❤️ 1 🍌 2

よりあい の大切さ

❤️ 3

治験アンバサダーに参加したいと思いました

🍌 3 👍 1



## アンケートの結果から

創立記念セミナー終了時に実施したアンケートにて、58名の方から回答をいただきました。回答にご協力いただき、ありがとうございます。その結果をご紹介します。

回答いただいた方	割合
製薬企業	36.2%
CRO(開発業務受託機関)	25.9%
患者	10.3%
その他	27.6%

回答いただいた方は主に製薬企業、CROに所属する方でありました。その他、医師、治験コーディネーター、医療機関スタッフなどの治験実施医療機関側に所属する方、患者支援企業、患者団体の方、ヘルスケアベンチャー、ITベンダー、システム開発などの各種企業の方など、幅広い分野の方にご参加いただきました。

本セミナーを知ったのは、知人に聞いた、が最も多く43名(74.1%)、次いでYORIAILabホームページで10名(17.2%)、LinkedIn3名(5.2%)、その他、YORIAILab理事からの紹介、関連団体からの紹介などでした。

本セミナーに参加しようと思ったきっかけは、内容に興味があった、が54名(93.9%)と最も多く、次いで知り合いが登壇するが19名(32.8%)でした。

興味を持ったYORIAILabの活動	回答数 (%)
治験アンバサダープロジェクト	44 (75.9%)
治験とPPIに関するセミナー・講演・啓発イベント	36 (62.1%)
治験アンバサダー学校プロジェクト	28 (48.3%)
国内外団体との連携やワークショップ	27 (46.6%)
PPIに関する共同研究	24 (41.4%)
広報・ソーシャルメディアを通じた情報配信	14 (24.1%)
PPIについての企業・団体向けコンサルテーション	13 (22.4%)
その他 (PHR、マイナポータル活用)	1 (1.7%)

本セミナーは有益でしたか?の質問に対しては、69%の方が大変有益、29.3%の方が有益、1.7%の方が普通、と回答され、セミナーの内容に満足いただけたものと感じます。

興味を持っていただいたYORIAILabの活動としては、選択肢7件中5件が40%を超える結果であり、YORIAILabの活動全般に興味を持っていただけたものと感じています。また、その他としてPHR、マイナポータル活用とのご意見もいただきました。今後のYORIAILabの活動として検討させていただきます。

## 2. 治験アンバサダー第3期募集のお知らせ

### 治験アンバサダー第3期募集始めました！！

医薬品開発に関する理解を深めていただき、より治験にアクセス（治験への参加、治験に関する意見交換）しやすい環境を醸成するための活動です。

3シーズン目を迎えた治験アンバサダープロジェクト。  
経験豊富な講師陣が充実したトレーニングと手厚いフォローでお迎えします。

「知識は力なり」

治験のことをよく知ってもらうために。  
あなたも治験アンバサダーになりませんか？



CLINICAL TRIAL  
AMBASSADORS

お申し込みはこちら（申し込み期限：2024/7/31）

治験アンバサダー応募ページ：<https://www.yoriailab.com/subscription>

お問い合わせ：[info@yoriailab.com](mailto:info@yoriailab.com)



## 3. 治験の小箱-シリーズ連載①治験ってなんだろう？-

YORIAILabのテーマの一つである治験。

皆さんは治験と聞くとどんなイメージを持ちますか？

「怖い」とか「実験」とかネガティブな印象から、「ボランティアで自身を捧げる尊いもの」というポジティブな印象まで様々かもしれません。

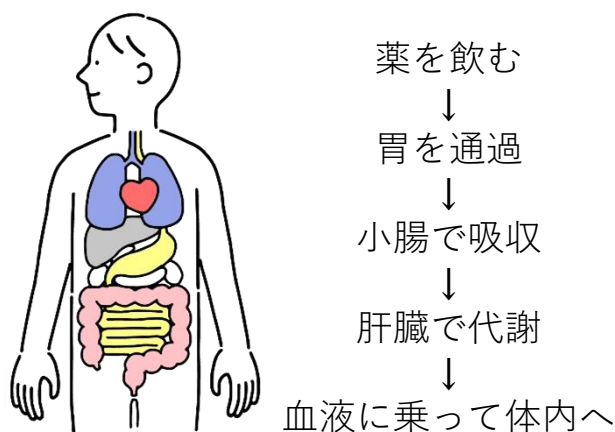
治験が身近になればイメージは膨らむばかりで良くも悪くも極端になりがちです。

では、実際に治験の現場ではどんなことが起きているのでしょうか。

今号からシリーズ連載として治験とは何か、それに関係している人達や舞台の裏側までお話ししていきたいと思います。

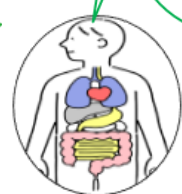
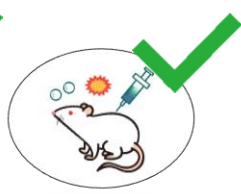
第一回目は“飲み薬が効果を発揮するまで”をご紹介します。

### 飲み薬が効果を発揮するまで



※ 飲み薬はすぐに効果を発揮するわけではなく、血液に乗って全身へ運ばれてから効果が出ます。

- ✓ 左のように、飲み薬が効果を発揮するまでには体内で様々な臓器の働きを受けます。
- ✓ 新しい薬の候補化合物が実際に効き目を発揮するまでの時間や体内での挙動は、基礎研究や動物試験等で既にデータは得られていても、本当に人で同じように作用するのは、最終的には人で確認する必要があります。
- ✓ このように、安全性と有効性、さらには生活の質への影響等に問題がないかを確認するために“実際の人”を対象として行われる試験のことを治験（あるいは臨床試験）と呼びます。



## 4. YORIAI住民インタビュー

医薬品開発×患者・市民参画  
様々な立場の方からの治験に対する思いを知りたい。

こんにちは！YORIALab広報チームです。

YORIALab会員（以下、YORIAI住民）のインタビューを通して「YORIALabってどんなところ？」をもっと知っていただくコーナーです。

第一回はYORIAI住民の小島ジェニカさんにお話を聞きました！

**広報** 小島さんは国立大学薬学部の学生さんですね。どこでYORIALabの活動を知って、どうして参加しようと思ったのですか。

**小島さん** 2023年のCRCあり方会議で治験アンバサダープロジェクトを知りました。PPI（Patient Public Involvement）患者市民参画には興味があって、就職活動を通じながら色々勉強していました。丁度そのとき、CRCあり方会議で治験アンバサダーの共済セミナーに出会い、共感して参加したいと思ったのです。

**広報** 共済セミナーは私もパネリストで壇上において、終了後に声をかけていただいたのを覚えます。熱心な学生さんが話に来てくれたと非常に印象に残っています。

**小島さん** 大学卒業後は医薬品開発の進路を考えていて、治験にかかわりたいと思っているのですが、見識を広げていけばいくほど、治験アンバサダーの活動がすごく重要だと感じています。

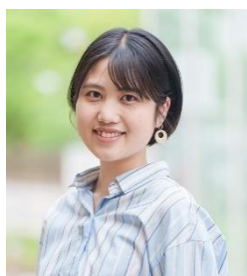
**広報** YORIALabではどんな活動をしていきたいですか

**小島さん** 色々な立場の方が参加されているので、それぞれの方が治験に対して抱いている思いや、現在の課題を知りたいです。YORIALabが患者さんに治験を知る機会を提供しているなか、私も活動に参加し、そのことで患者さんの意識が変わったり、患者さんの利益になるような貢献がしたいです。また、問題点があればそれを解決できるような活動ができればいいと思っています。

**広報** 最後に意気込みをお願いします。

**小島さん** 患者さんや製薬企業、医療従事者など多様な立場の人と意見交換できる場は（患者さんだけでなく多職種の人と関わりたいことを表したいです）、なかなか無い機会なので、色々な方とお話ししていきたいです。そしてここで学んだことを今後に活かしていきたいです。

**広報** ご自身の理想に向かって日々前進されていて素晴らしいと感じました。YORIALabで自己実現していただけたらと思います。本日はありがとうございました。



### Profile

名前：小島ジェニカ

所属：国立大学学生

神奈川県出身。現在は国家試験の勉強と卒業研究を頑張っています。得意な科目は生物。趣味は読書、年間100冊程度読みます。ジャズ研究会に所属していたので、ジャズを聴くのも好きです。最近の悩みは、蚊刺過敏症なので蚊の季節が辛いこと。

次号も更なるトピックスをお届けします。 お楽しみに！！

## 一般社団法人YORIALabへの協賛のお願い

より充実した事業運営を行うため、当法人の趣意にご賛同いただける企業・団体・個人からのご協賛をお願いしております。

### 申し込み方法

Webより必要事項をご確認のうえ、お申込みください。 <https://www.yorailab.com/general-5-1>

### 会員特典

YORIALabホームページへのバナー広告、当法人主催セミナー、勉強会への招待、患者・市民参画に関する無料相談、等

**問い合わせ先** info@yorailab.com 担当：大桃